令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
佐賀県大町町

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	1 億 1800 万円	525 万円
うち令和７年度　交付決定額	1 億 0434 万円（88%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	1366 万円（12%）	525 万円（100%）
残額	0 円（0%）	0 円（0%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対策【第 1 弾】暮らし応援給付金支給事業　　事業費：5,317 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町民の負担軽減を図るため、町内に居住する住民のうち、国の物価高対応子ども応援手当の対象外となる者（約 5,100 人）を対象に、１人あたり１万円の給付金を支給する事業を実施する。

◆物価高騰対策【第 2 弾】町なか買い物チケット事業　　事業費：6,410 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町民の生活支援及び町内消費の下支えによる地域経済の活性化を図るため、町内で利用可能な商品券（１冊１万円分）を発行し、町内住民を対象に１人１冊を限度として配布する事業を実施する。

◆大町ひじり学園給食材料費補助事業　　事業費：31,509 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品等の物価高騰が続く中、これまで通りの栄養バランスや量を保った給食を実施するため、大町ひじり学園の給食用材料の昨年度からの高騰分 12%分 2,892 千円を支援する事業を実施する。

◆子ども新生活サポート応援金交付事業　　事業費：598 万円（R7&R8 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を大きく受ける、進学等を迎えた児童・生徒の保護者の負担を軽減するため、新小学１年生児童１人につき 3 万円、新中学 1 年生児童及び新高校 1 年生年代児童 1 人につき 5 万円を保護者に支給する。

事業者支援

◆物価高騰対策【第 3 弾】大町町農業資材等価格高騰対策事業費補助金交付事業　　事業費：810 万円（R7 補正を活用）

長期に及ぶ原油等物価高騰により、農業経営に不可欠な資材や肥料等が高騰している。農業者の負担増加を軽減するため、肥料費及び資材・燃料高騰分のうち、作付面積 1 アールあたり 300 円の補助を実施し、農業者の経営継続を支援する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定